

# 第34回 KOGANEI TAKIGINOH

2012 8/26 <sup>SUN</sup>[H] 17:00 開場 17:30 開演 小金井公園江戸東京たてももの園前 (雨天時は中央大学附属高等学校講堂に変更します)



## つむら れいじろう 津村 禮次郎

観世流緑泉会代表会主。  
重要無形文化財能楽総合認定保持者  
二松学舎大学文学部特任教授。古典、創作活動と国内外で活動。



## やまもと やすたろう 山本 泰太郎

大蔵流狂言方。1971年(昭和46年)生まれ。山本則直の長男。伯父四世末次郎・父に師事。1976年(昭和51年)「鞠猿」の子猿で初舞台。2007年に「三警会」発足。能楽協会会員。2010年文化庁芸術祭優秀賞受賞。



## もり やま かいじ 森山 開次

「驚異のダンサー」(New York Times)、「世界に誇れる日本人100人」(NEWSWEEK日本版)などと評され、ヴェネチアビエンナーレ招聘。テレビ「トップランナー」「情熱大陸」出演など国内外で注目を集めている。

撮影：石塚定人

## てんこ ろうこのまい 観世流 能「天鼓一弄鼓之舞」

父親・天鼓の霊：津村禮次郎 帝の使者：安田 登

笛：松田弘之 小鼓：幸 正昭 大鼓：安福光雄 太鼓：小寺真佐人

世阿弥作と伝えられる唐物。天から降り下った鼓を持つ少年天鼓。その名器は帝に召し上げられ、少年は川底に沈められる。前場では父親が子供の死を嘆きつつ鼓を打ち、後場では天鼓の霊が浮かび上がり、鼓を打ちならし舞い狂う。やがて夜明けと共に楽の音も終わり、天鼓も幻となって消えうせる。

## かぎゅう 大蔵流 狂言「蝸牛」

山伏：山本泰太郎 太郎冠者：山本則重 主人：山本則秀

仏道を修行する山伏が善良な人々をたぶらかすとは。ホラ貝を見せてかたつむりの姿に変身するなど山伏の悪知恵が面白い。最後は「でんでんむし」の大合唱で観客をも巻き込む。

芸力人気とも実力派の山本家の若手の揃ったの出演は頼もしい。

## くるい 舞踊「KURUI」

森山開次 津村禮次郎

能「天鼓」をモチーフとし、天と地の間で舞狂う少年の姿、霊的な和の世界を全面に出し森山開次の新境地を開いた意欲作。シンプルな舞台は能の現代版ともいえる。津村は、父、帝、また天地に響く情念を謡い舞う。今回は、能楽囃子バージョンの新演出で上演する。

## 晴天会場

晴天時は

### 都立小金井公園江戸東京たてももの園前で公演

JR中央線 武蔵小金井駅北口  
西武バス②③番バス 花小金井駅方面  
関東バス パーキング大久保前③番コース  
三鷹行き より約7分  
開場・午後5時/開演5時30分～終演8時30分を予定



## 雨天の場合

当日午後3時に雨天会場(中央大学附属高等学校講堂)への変更を決定し、公園各入口、武蔵小金井駅北口等に提示します。

公演中、降雨・雷発生時は、事務局、演者と慎重に協議の上、公演中止となる場合もある事をご了承下さい。その場合の払戻しは一切いたしません。雨天時の会場には駐車場は有りませんので車での来場はご遠慮下さい。晴天、雨天に拘わらず場内での写真撮影、ビデオ撮影、録音は著作権法上、固くお断り申し上げます。携帯電話のスイッチは必ずお切り下さい。

電話でのお問い合わせは、当日に限り下記の電話番号にて受け付けます。

小金井新能事務所

090-8944-2109 (公演当日に限る)

042-387-1712 (午前10時～午後4時)

## 雨天会場

雨天時は

### 中央大学附属高等学校講堂で公演

JR中央線武蔵小金井駅北口  
京王バス⑥番「中大循環」より約5分  
開場・午後5時/開演5時30分～終演8時30分を予定

